

UCDA「UCDAアワード2010」 評価会議開催

一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(福田泰弘理事長、以下UCDA)は5月29日、「UCDAアワード2010」の評価会議を開催した。この契約内容のお知らせなどの名称ですべての契約者

へ送付される総合通知のうち、国内生保21社(後掲)から事前に提供された帳票を対象に、情報の分かりやすさや充実度などの観点からデザインを客観的に評価した。

当日は、グラフィックデザイナーや編集者などコミュニケーションにかかわる専門家や、保険販売にかかわるプロフェッショナルなどUCDA会員を中心とした18人が評価員

生保21社の総合通知を評価

は、帳票の提供に協力した国内生保各社や協賛・協力した企業・団

体へ感謝の意を述べ、「支援や協力いただいた方々の期待に応えたい」とアワード成功への意欲を示した。またアワードの趣旨として「あくまでも、企業と顧客間のコミュニケーションの改善と標準

者双方の役に立つこと」と説明。「単に会社や帳票の優劣をつけることが目的ではなく、評価結果で発見された問題点を、保険業界全体が良くなることへの提言」として今後の改善に役立てていた

は、この後、統合会議と評議会を経て、7月1日に同協会ホームページなどで結果を発表する。福田理事長は「7月16日には日本外国特派員協会で表彰式を行う。そこで結果についてのパネルトークも計画している」と述べ、多くの出席を呼び掛けた。

【帳票を提供した保険会社21社】
▽あいおい生命▽朝日生命▽アフラック▽アリコジャパン▽AIGエジソン生命▽AIGスター生命▽カーテイツ生命▽かんほ生命▽住友生命▽ソニー生命▽損保ジャパン▽Y生命▽損保ジャパンひまわり生命▽第一生命▽大同生命▽太陽生命▽東京海上日動あんしん生命▽日本生命▽富国生命▽三井住友海上きらめき生命▽三井生命▽明治安田生命 (五十音順)

などコミュニケーションにかかわる専門家や、保険販売にかかわるプロフェッショナルなどUCDA会員を中心とした18人が評価員

本紙のインタビュアーに対して福田理事長

「あくまでも、企業と顧客間のコミュニケーションの改善と標準

者双方の役に立つこと」と説明。「単に会社や帳票の優劣をつけることが目的ではなく、評価結果で発見された問題点を、保険業界全体が良くなることへの提言」として今後の改善に役立てていた

は、この後、統合会議と評議会を経て、7月1日に同協会ホームページなどで結果を発表する。福田理事長は「7月16日には日本外国特派員協会で表彰式を行う。そこで結果についてのパネルトークも計画している」と述べ、多くの出席を呼び掛けた。

【帳票を提供した保険会社21社】
▽あいおい生命▽朝日生命▽アフラック▽アリコジャパン▽AIGエジソン生命▽AIGスター生命▽カーテイツ生命▽かんほ生命▽住友生命▽ソニー生命▽損保ジャパン▽Y生命▽損保ジャパンひまわり生命▽第一生命▽大同生命▽太陽生命▽東京海上日動あんしん生命▽日本生命▽富国生命▽三井住友海上きらめき生命▽三井生命▽明治安田生命 (五十音順)